

平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社メディカルー光

コード番号 3353 URL <http://www.m-ikkou.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務部長 (氏名) 井本 秀景 (TEL) 059-226-1193

四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	16,901	10.2	918	9.9	872	10.5	496	△22.2
25年2月期第3四半期	15,331	5.6	835	△5.1	789	△5.2	638	22.9

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 516百万円(△20.2%) 25年2月期第3四半期 647百万円(27.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	259 13	—
25年2月期第3四半期	333 25	—

(注) 当社は、平成24年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	17,231	5,446	31.6
25年2月期	15,624	5,025	32.2

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 5,446百万円 25年2月期 5,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0 00	—	50 00	50 00
26年2月期	—	0 00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	50 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,390	4.0	1,080	△1.8	1,020	△1.6	550	△30.5	287 04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期3Q	2,035,000 株	25年2月期	2,035,000 株
26年2月期3Q	118,900 株	25年2月期	118,900 株
26年2月期3Q	1,916,100 株	25年2月期3Q	1,916,100 株

- (注) 当社は、平成24年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割の影響を考慮し、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済・金融政策の効果から円安と株高が進行するとともに個人消費や雇用情勢が持ち直すなど、緩やかな回復傾向にあります。

超高齢社会の進展に伴い社会構造が変化していく中で、医療費抑制を目的とした制度改革等が進められており、医療界及び介護業界におきましては、一層の効率経営が求められております。

このような環境の下で当社グループは、医療や介護サービスの需要が拡大するものと捉え、安全性を最優先としつつ事業規模の拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高16,901百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益918百万円(同9.9%増)、経常利益872百万円(同10.5%増)となりました。四半期純利益は496百万円(同22.2%減)となり、有価証券売却益を計上した前期に比べ減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、新規に出店した4店舗と事業譲受による2店舗で6店舗の増加となり、第3四半期末における当社グループの調剤薬局店舗数は87店舗となりました。

これら新規店舗の業績が寄与するとともに、既存店においても処方箋単価が上昇して増収となり、売上高は14,947百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益1,117百万円(同9.1%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、介護付有料老人ホーム1施設を新規開業し、施設数は9施設となりました。子会社にて運営する訪問介護事業と合わせ、売上高は1,127百万円(前年同期比31.5%増)となりましたが、新規施設の開業による初期費用の発生により営業利益は61百万円(同29.1%減)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、ジェネリック医薬品使用促進策に沿って市場が拡大する中で、積極的な営業活動を展開した結果、売上高773百万円(前年同期比26.7%増)、営業利益68百万円(同14.3%増)となりました。(内部売上を含む売上高は1,101百万円となり、前年同期比で22.8%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高53百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益26百万円(同11.2%減)となりました。

また、投資事業におきまして、株式会社ヘルスケア・キャピタルは有価証券売却益22百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として328百万円を消去するとともに、全社における共通経費として356百万円を計上しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は17,231百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,606百万円増加いたしました。

流動資産の合計は7,462百万円となり、前連結会計年度末と比較して251百万円増加いたしました。これは主に、売掛金の増加411百万円、現金及び預金の減少290百万円によるものです。

固定資産の合計は9,769百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,355百万円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物の増加329百万円と土地の増加109百万円、有形固定資産のその他(建設仮勘定等)の増加439百万円、投資有価証券の増加278百万円によるものです。

負債合計は11,785百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,186百万円増加いたしました。これは主に、買掛金の増加466百万円、流動負債のその他(未払金及び未払費用等)の増加724百万円によるものです。

純資産合計は5,446百万円となり、前連結会計年度末と比較して420百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益496百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月5日公表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,822,521	3,532,511
売掛金	2,272,437	2,684,005
商品	908,309	954,813
その他	208,319	292,058
貸倒引当金	△1,100	△1,300
流動資産合計	7,210,487	7,462,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,614,065	3,943,997
土地	1,815,076	1,924,184
その他（純額）	262,462	702,459
有形固定資産合計	5,691,605	6,570,641
無形固定資産		
のれん	961,954	998,997
その他	177,710	212,686
無形固定資産合計	1,139,664	1,211,683
投資その他の資産		
投資有価証券	526,703	804,817
敷金及び保証金	436,734	520,282
その他	619,775	662,286
投資その他の資産合計	1,583,212	1,987,386
固定資産合計	8,414,482	9,769,712
資産合計	15,624,970	17,231,801
負債の部		
流動負債		
支払手形	8,848	6,145
買掛金	2,872,475	3,338,792
1年内返済予定の長期借入金	1,865,413	1,959,536
未払法人税等	320,129	255,789
賞与引当金	117,342	2,422
その他	380,433	1,104,898
流動負債合計	5,564,643	6,667,584
固定負債		
長期借入金	4,477,543	4,495,349
退職給付引当金	334,529	364,334
その他	222,476	258,501
固定負債合計	5,034,548	5,118,185
負債合計	10,599,192	11,785,769

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	3,401,478	3,802,204
自己株式	△199,265	△199,265
株主資本合計	4,956,262	5,356,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,514	89,043
その他の包括利益累計額合計	69,514	89,043
純資産合計	5,025,777	5,446,031
負債純資産合計	15,624,970	17,231,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 3 月 1 日 至 平成25年11月30日)
売上高	15,331,637	16,901,626
売上原価	13,629,585	15,082,197
売上総利益	1,702,052	1,819,428
販売費及び一般管理費	866,534	901,111
営業利益	835,517	918,316
営業外収益		
受取利息	568	541
受取配当金	10,208	8,560
助成金収入	3,182	900
業務受託料	3,436	2,798
その他	4,219	4,427
営業外収益合計	21,615	17,227
営業外費用		
支払利息	57,761	51,482
その他	10,269	12,059
営業外費用合計	68,031	63,541
経常利益	789,102	872,002
特別利益		
固定資産売却益	1,595	—
投資有価証券売却益	521,162	22,696
補助金収入	—	52,221
その他	9,231	—
特別利益合計	531,989	74,917
特別損失		
固定資産売却損	—	729
固定資産除却損	23,893	515
減損損失	33,591	—
固定資産圧縮損	—	52,221
賃貸借契約解約損	431	1,000
店舗閉鎖損失引当金繰入額	61,080	—
投資有価証券売却利益返還額	47,061	—
特別損失合計	166,058	54,466
税金等調整前四半期純利益	1,155,032	892,452
法人税、住民税及び事業税	611,800	466,500
法人税等調整額	△95,315	△70,577
法人税等合計	516,484	395,922
少数株主損益調整前四半期純利益	638,548	496,530
四半期純利益	638,548	496,530

四半期連結包括利益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 3 月 1 日 至 平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	638,548	496,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,527	19,528
その他の包括利益合計	8,527	19,528
四半期包括利益	647,075	516,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	647,075	516,058

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,807,983	857,318	610,258	56,076	15,331,637	—	15,331,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,435	274	286,478	—	288,188	△288,188	—
計	13,809,419	857,592	896,737	56,076	15,619,825	△288,188	15,331,637
セグメント利益	1,024,395	87,255	59,846	30,068	1,201,565	△366,048	835,527

(注) 1 セグメント利益の調整額△366,048千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用370,172千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,947,342	1,127,772	773,280	53,231	16,901,626	—	16,901,626
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	327,984	—	328,258	△328,258	—
計	14,947,342	1,128,046	1,101,264	53,231	17,229,884	△328,258	16,901,626
セグメント利益	1,117,808	61,901	68,387	26,695	1,274,793	△356,476	918,316

(注) 1 セグメント利益の調整額△356,476千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用365,556千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。